

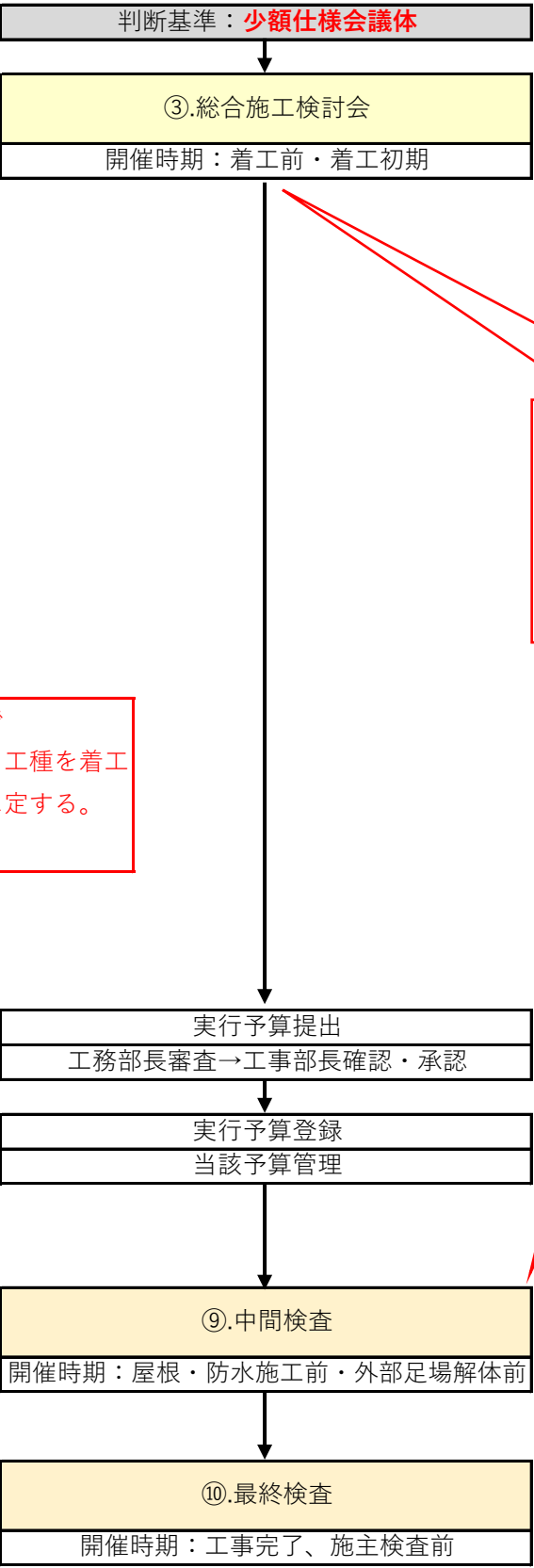
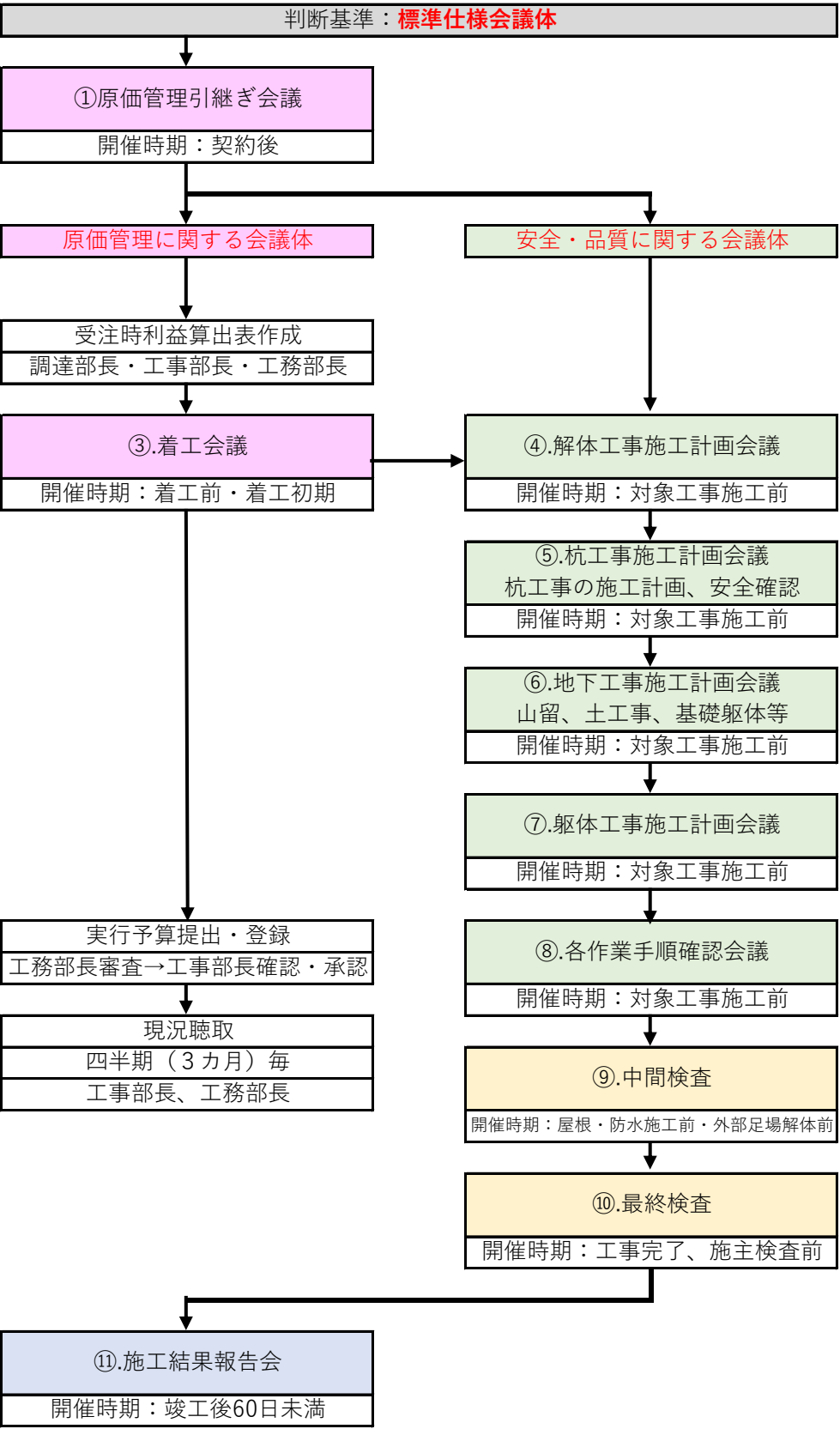
現場毎必要社内会議体フロー

作成日：2024/4/12

※判断基準 工事部署問わず、工事価格が1億円を超える現場を**標準仕様会議体**とする。
工事部署問わず、工事価格が1億円未満且つ3千万円以上の現場を**少額仕様会議体**とする。

※1：本部4席とは本部長、副本部長、工事部長、工務部長を指す。
※2：自社設計物件に関し、記載無くも設計部の各会議参加を必須とする。

建築本部必要会議
①.原価管理引継ぎに関する会議
内容：営業条件、積算見積内容、決裁書引継ぎ
参加者：工事部長、積算担当、管理担当、営業担当、現場所長
②.着工会議（工事価格一億以上現場）
内容：原価引継ぎ+施工方針確認+受注経緯説明
参加者：本部4席、営業担当、積算担当、現場所長、工務担当
③.総合施工検討会（工事価格一億未満現場）
内容：安全・施工方針や計画の確認、討議
参加者：本部4席、営業担当、安全統括部、現場所長、工務・技術担当
④.解体工事施工計画会議
内容：解体工事の施工計画、安全確認
参加者：工事部長、工務部長、工務・技術担当、安全統括部、現場
⑤.杭工事施工計画会議
内容：杭工事の施工計画、安全確認、QC工程役割確認
参加者：工事部長、工務部長、工務・技術担当、安全統括部、現場
⑥.地下工事施工計画会議
内容：山留、土工事、基礎躯体等施工計画、安全確認、QC工程役割確認
参加者：工事部長、工務部長、工務・技術担当、安全統括部、現場
⑦.躯体工事施工計画会議
内容：鉄筋、型枠、CON等躯体主体の施工計画、安全確認、QC工程役割確認
参加者：工事部長、工務部長、工務・技術担当、安全統括部、現場
⑧.作業手順確認会議
内容：足場、クレーン、鉄骨、鉄道近接等、施工計画、安全確認
参加者：工事部長、工務部長、工務・技術担当、安全統括部、現場
⑨.中間検査
内容：屋根・防水施工前・外部足場解体前に納まりを確認
参加者：工事部長、工務部長、工務・技術担当、現場
⑩.最終検査
内容：工事完了時に仕上り、機能、納まり等を確認
参加者：工事部長、工務部長、工務・技術担当、現場
⑪.施工結果報告会
内容：竣工後の利益実績確認、他
参加者：本部4席、営業担当、積算担当、現場所長、工務担当



現場毎で
該当する工種を着工
会議時に定する。

工事価格3千万以下でも
作業が困難な現場は
本部判断にて会議を
実施する場合があります。

問題点が解消された場合
は中間・完成検査を省略
する。